令和7年度 第2回 片浦小学校 学校運営協議会 記録

1. 開会の言葉 教頭

校長挨拶

10月には運動会を開催し、多くの方に来ていただいた。 9~11月は行事が多く、「海と みかんの里鑑賞会」等、地域の方にも参加していただけるような場を計画している。

今回は、防災アドバイザーの先生をお招きし、避難訓練の実施、講話を予定している。

2. 地震・火災想定の避難訓練参観

避難訓練の様子を参観。

3. 協議事項

- (1) 学校安全のための取組について
- ①本校の避難訓練について 本校防災担当
- ②防災アドバイザー 講話
 - 常葉大学教育学部生涯学習学科教授、大阪教育大学客員教授 木宮 敬信 先生
 - ○避難訓練は工夫してできていた。
 - ○どんな地震を想定した訓練か、シナリオを考えた訓練が大事である。
 - ・震度4~5なのか、震度7なのか。
 - ・緊急地震速報は揺れる前に流れる。揺れる前にできることを考えさせたい。
 - ○実践的な訓練をしていきたい。
 - どんな訓練なのか想定をはっきりさせる。
 - ・机の下にもぐることが正しいか。どのように机を押さえるか。
 - ・ヘルメットをかぶっているが、防災頭巾も持って行ってもいい。
 - ・先生方が持っていくものは何か。教室にも「持ち出し袋」があってもよいのではないか。
 - ・避難時の児童の並び方は、ペア学年を組む等工夫した方がいい。

③質疑·応答

- ○担任は箒を持ってと言われたことがあるがどうか。
 - ・ガラス等を除くためを思われる。時と場合により持っていくものは工夫したい。
- ○避難時の並び順は決まっていた方がいいのか。
 - ・こだわる必要はないが、並び順は決まっていた方がよい。ヘルメットや防災頭巾を かぶっていると、誰か分からない場合があるので工夫したい。
- ○地震→火事の想定だったので外に避難したが、地震の場合は慌てて外に避難しなくてもよいか。
 - ・校舎内に広いところがあれば、そこに避難してもよいのではないか。体育館等に直接避難でもよい。安全な場所を作っておくことも考えられる。防火扉もその時々に 応じて閉めたい。

4. 連絡

- ○今回は時間がなく検討できなかったので、今年度の「グランドデザイン」に目を通し、 次年度に向けてのご意見があれば伝えて欲しい。次回の協議会で決定となる。
- ○第3回「片浦小学校 学校運営協議会」の開催日について 令和8年2月20日(金)午前 9:00~「6年生を送る会」をぜひ見ていただきたい。